

国内・海外

○印：国内関係 ☆印：海外関係

8日(木) ○ 1月の経常黒字6,074億円、3カ月振り増加

財務省が1月の国際収支速報を発表。海外とのモノやサービス、投資の取引状況を示す経常収支は6,074億円となり、3カ月振りに黒字幅が拡大した。黒字は43カ月連続。

21日(水) ☆ 米、3カ月振り0.25%利上げ

米国の連邦準備制度理事会（FRB）は、連邦公開市場委員会で政策金利を0.25%引き上げ、誘導目標を年1.50~1.75%とした。昨年12月以来で今年初めて。

23日(金) ☆ 米、輸入制限発動

トランプ米政権は、鉄鋼とアルミニウムの大量輸入が安全保障上の脅威になっているとして、高関税率を課す輸入制限を発動した。鉄鋼には25%、アルミに10%の関税を課す。

27日(火) ○ 公示地価、地方商業地26年振り上昇

国土交通省が発表した18年の公示地価は、地方圏の商業地が前年比プラス0.5%となり、バブル期以来26年振りに上昇に転じた。全用途平均は0.04%の微増で下げ止まった。

30日(金) ○ 2月の有効求人倍率、5年5カ月振り低下

厚生労働省が発表した2月の有効求人倍率（季節調整値）は、1月比0.01ポイント低下の1.58倍で、5年5カ月振りに悪化した。

県内・九州

★印：県内関係 ●印：九州関係

4日(日) ★ 長崎ランタンフェスティバル閉幕、過去最多106万人来場

長崎市が発表した長崎ランタンフェスティバル（2月16日から3月4日までの17日間開催）の観客数は、過去最多の106万人（前年比12万人増）となった。

12日(月) ● 17年九州への外国人入国者数、過去最高更新

九州運輸局が発表した17年の九州7県への外国人入国者数は、前年比32.8%増の494万1,468人となり、6年連続で過去最高を更新した。

12日(月) ● 九州鉱工業生産、3カ月振りに低下

九州経済産業局が発表した1月の九州鉱工業生産指数（2010年=100、季節調整済み、速報）は前月比7.6%減の104.6と、3カ月振りに低下した。

19日(月) ● 九州経済圏2月の輸出額、16カ月振りに減

門司税関が九州・山口・沖縄の2月の貿易統計（速報）を発表。輸出額は前年同月比6.5%減の6,678億円となり、16カ月振りに前年同月を下回った。

27日(火) ★ 県内の公示地価、20年振り上昇

国土交通省が発表した18年の公示地価は、県内の住宅地や商業地、工業地など全地点の対前年平均変動率がプラス0.2%となり、前年のマイナス0.5%から0.7ポイント改善。20年振りに上昇。